



メルセデス AMG GT クーペから追加モデル

AMG

Press Information

2024年11月28日

新型「Mercedes-AMG GT 43 Coupé」を発売

- ・ **メルセデス AMG の完全独自開発によるスポーツカー**
- ・ **メルセデス AMG GT 初の 2.0 リッター直列 4 気筒ターボエンジンを採用**
- ・ **全幅 1,930mm のナローボディを採用し、日常で使いやすいサイズ**
- ・ **実用性を高める 2+2 シート(可倒式リアシート)を標準装備^{*1}**

*1: 安全上の理由から後席は対応身長 150cm 以下、チャイルドシート装着時は対応身長 135cm 以下となります。

メルセデス・ベンツ日本合同会社(社長 兼 CEO:ゲルティンガー 剛、本社:千葉県千葉市)は、メルセデス AMG のトップパフォーマンスモデルである GT クーペより追加モデル、「Mercedes-AMG GT 43 Coupé」(以下、GT 43)を発表し、全国のメルセデス・ベンツ正規販売店ネットワークを通じて本日より発売いたします。

メルセデス AMG GT クーペは、極めてダイナミックな走行性能と卓越したスポーツ性を備えると同時に、優れた快適性も兼ね備えたパフォーマンスラグジュアリーモデルです。今回追加となる「GT 43」は、SLS AMG、初代 GT 2 ドアクーペ、GT 4 ドアクーペ、SL に続く、5 番目の AMG 独自開発モデルである新型メルセデス AMG GT クーペの追加モデルで、アファルターバツハ開発陣が誇る、優れた技術、ノウハウを誇示するモデルとなっています。



Mercedes-AMG GT 43 Coupé ※画像は欧州仕様車です



and Mercedes-Benz are registered trademarks of Mercedes-Benz Group AG, Stuttgart, Germany.

エクステリアデザイン

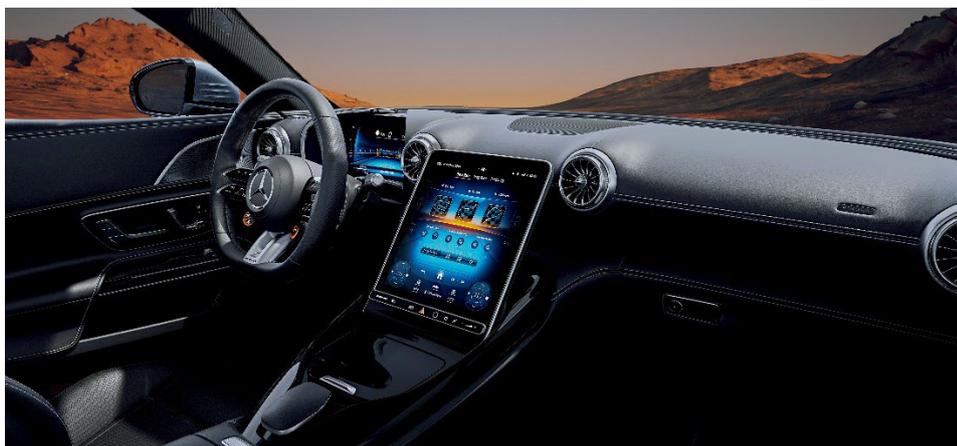
メルセデス・ベンツのデザイン基本思想「センシュアルピュリティSensual Purity」とメルセデス AMG の DNA を高次元で融合させたエクステリアは、新しいレイアウトコンセプトによって、パフォーマンスラグジュアリーを体現し、現代のアイコンックなスポーツカーデザインを代表するスタイリングとなっています。

GT 43 のエクステリアデザインにおいて目を引くのは、他の AMG GT モデルシリーズと差別化する多くのユニークなディテールが含まれている点です。特に目を引くのは、車両全幅にわたる大きなエアインレットを備えた新しいフロントエプロンです。フロントおよびリアフェンダーの幅が狭く、トラック幅が減少しているため、車両のエレガントなキャラクターが強調されています。フロントフェンダーには新しいトリム要素も備えています。リアエプロンも GT 43 専用で、丸型のダブルテールパイプトリムが特徴です。GT 43 ならではの個性のあるデザインを活かしながら、メルセデス AMG GT のボディデザインの特徴的な要素である、ロングホイールベース、ショートオーバーハング、大きく傾斜したフロントウィンドウ、ロングボンネット、後方にオフセットしたキャビンがダイナミックなプロポーションを形成します。ホイールは 20 インチ AMG アルミホイールを標準装備しており、オプション設定の 21 インチ鍛造アルミホイールも選択可能で、大径のホイール/タイヤが足元を力強く引き締めます。

低く構えたパワフルなリアエンドには、3 つの立体的なグラフィックが目を惹く LED リアコンビネーションランプを採用。スリムかつ水平に伸びるランプデザインがリアエンドのワイド&ロースタイリングを強調しています。また、電動格納式のリトラクタブルリアスポイラーも備わり、展開時は空力性能を高めるばかりでなく、スタイリングにスポーツカーならではの精悍なアクセントを与えます。格納時はボディラインにすっきりと収まり、スタイリングを損なうことはありません。デュアルエグゾーストエンドを一体化したディフューザーもメルセデス AMG GT クーペの特徴です。なお、オプションの AMG ドライビングパッケージ選択時は、AMG イエローブレーキ・キャリパーやハイグロスブラックのリアウイングスポイラーが装備され、よりスポーティな走行と迫力が増したエクステリアを形成します。

インテリアデザイン

アナログとデジタルを融合させた「ハイパーアナログ」デザインのインテリアは、AMG ハイパフォーマンスカーの DNA を取り入れながら、高品質な素材やクラフトマンシップによって、ラグジュアリーな仕上がりとなっています。



インテリア ※画像は欧州仕様車です

航空機からインスパイアされた左右対称のダッシュボードは力強いウイング形状にデザインされており、タービンノズル型のエアアウトレットとともにスポーティな印象を与えています。また、ワイドなセンターコンソール中央部にNACAダクト^{*2}デザインを採用。モータースポーツのDNAを受け継ぐデザインアイコンとなっています。11.9インチの縦型メディアディスプレイはこのNACAダクト^{*2}デザインとシームレスに融合、12.3インチのデジタルコックピットディスプレイは立体的なバイザーに収められるなど、「ハイパーアナログ」なコックピットを形成しています。

^{*2}: NASA の前身であるアメリカ航空諮問委員会 (NACA) で開発された機体の表面に突起物を設けずに空気を取り入れるエアインテークの呼称

インテリアトリムはブラックピアノラッカーラックトリムで、シートはアクセントステッチ付きのナッパレザー仕上げとなります。ルーフライナーは通常のブラック(ファブリック)の他に、オプションから「パノラミックルーフパッケージ」または内装色「ナッパレザークリスタルホワイト/ブラック」を選択するとブラック(MICROCUT)が装着され、パフォーマンスとラグジュアリーが調和した上質なインテリア空間が生み出されます。

■AMG 専用スポーツシート

レイヤーや折り目を巧みに組み合わせ、ライトでスリムなデザインを採用したAMG 専用のスポーツシート(ナッパレザー)を標準装備しています。また、シートベンチレーター(シートヒーター機能含む)(運転席・助手席)も装備されるとともに、長時間のドライビングでも疲れにくい形状によって、心地良いクルージングを実現する高度な快適性も備えています。シートカラーは標準内装で4色、オプション内装(ダイヤモンドステッチ入)で1色から選択することができます。

■AMG パフォーマンスシート

AMG パフォーマンスシートをオプション設定^{*3}。ヘッドレスト一体型の極めてレーシーなデザインとなっており、大きく張り出したサイドボルスターは運転姿勢を常に正確に保ちスポーツ走行をサポートします。GT 43 の「AMG 専用スポーツシート」に設定されている全5色(ダイヤモンドステッチ入含む)の内装色から選択することができます。

^{*3}: AMG パフォーマンスパッケージ装着時に装備されます。

■可倒式リアシート

GT 43 では、スポーツカーにも実用性や利便性を求められる方のために可倒式リアシートによって4名乗車可能な2+2仕様を標準設定しました。リアシートを倒せばラゲッジルームを最大675L^{*4}まで拡大できます。スポーツカーでありながら、日常使用の利便性を確保することで、これまで以上に利用シーンが広がります。なお、リアシートに着座できる乗員の身長は150cmまでとなっています。(チャイルドシート装着時は135cmまで)

^{*4}: 欧州参考値

■ MBUX(メルセデス・ベンツ ユーザー エクスペリエンス)*5

12.3 インチのデジタルコックピットディスプレイと、11.9 インチの縦型メディアディスプレイの 2 画面を標準装備。それぞれ AMG 専用のコンテンツや表示によって、特別なコックピットを形成しています。対話型インフォテインメントシステム「MBUX」は第 2 世代を搭載。ボイスコントロールは「Hi, Mercedes」をキーワードとして起動します。音声認識機能は多くのインフォテインメント機能(目的地入力、電話通話、音楽選択、メッセージ入力・読み上げ、気象情報)に加え、クライメートコントロール、各種ヒーター、照明など多様な機能にも対応しています。また、音声認識だけでなく、タッチスクリーン、ステアリングホイールにあるタッチコントロールボタンでも様々な操作をすることが可能です。ドライバーの好みや運転状況に応じて使い分けることが可能で、安全なドライブに寄与します。

*5: サービスをご利用いただくには、Mercedes me ID と Mercedes-Benz デジタルプロダクトの利用約款への同意が必要です。また、車両と対応するユーザーアカウントとのペアリング、および情報通信サービスへの申込が必要となります。初回ライセンス期間終了後は、その時点で該当する車両に提供されているサービスに限り、有料で更新することができます。サービスの初期起点は、ペアリングまたはサービスを有効化したタイミングとなります。

■ AMG パフォーマンスステアリング

ツインスポークデザインの AMG パフォーマンスステアリング(ナッパレザー)を標準装備しています。大胆に絞り込まれたグリップやフラットボトム形状、大型のアルミニウム製パドルシフト、そして最新デザインの AMG ドライブコントロールスイッチがスポーツ走行時の操作性を高めます。また、ステアリングヒーターも備えることで快適性も向上しています。

■ Burmester®サラウンドサウンドシステム

Burmester®サラウンドサウンドシステムを標準装備。11スピーカー/16チャンネル、合計出力 600W のオーディオシステムが、自然かつ印象的なサウンドを奏でます。Dolby Atmos®*6 に対応しており、これまでにない没入感溢れるサウンド体験を楽しめます。

*6: Dolby Atmos®をご利用頂くためには、MBUX エンターテインメントパッケージプラスに含まれるミュージックストリーミングが有効になっている必要があります。サービスを有効にするために、事前に Mercedes me ID と Mercedes-Benz デジタルプロダクトの利用約款への同意が必要です。また、車両と対応するユーザーアカウントとのペアリング、および情報通信サービスへの申込が必要となります。

パワートレイン

メルセデス AMG GT として 2.0 リッター直列 4 気筒エンジンを初採用し、パフォーマンス性と軽量化の両立を実現。後輪駆動との組み合わせによって、高出力と高効率を両立しています。また、AMG スピードシフト MCT 9 速トランスミッションを採用し、ダイナミックで効率的なドライブに寄与しています。

■ 2.0 リッター直列 4 気筒エンジン(M139)

アフアルターバツハにて「One Man, One Engine」の原則に則って生産される 2.0 リッター直列 4 気筒エンジン M139 を搭載。最高出力 421PS(310kW)、最大トルク 500N・m という圧倒的なパフォーマンスを発揮します。この M139 は、エレクトリック・エグゾーストガス・ターボチャージャーを採用しています。このターボチャージャーは F1®由来の技術で、メルセデス AMG ペトロナス F1 チームがモータースポーツの最高峰である F1®において長年採用して実績を上げているシステムを直接のベースとするものです。

電気モーターは厚さ約 4cm で 排気側のタービンホイールと吸気側のコンプレッサーホイールの中のターボチャージャーの軸に直接一体化されています。このモーターが電子制御でターボチャージャーの軸を直接駆動し、コンプレッサーホイールを加速します。この加速は、コンプレッサーホイールが通常のターボチャージャーと同じく、排気の流れによって駆動されるようになるまで行われます。これにより、アイドリングスピードから全エンジン回転域にわたって、レスポンスの速さが大きく改善されます。アクセル操作に対するエンジンのレスポンスがいわゆる自然なものとなるほか、ダイナミックな走りが楽しめるようになります。

これに加え、ターボチャージャーの電動化は低回転域のトルクを高める効果をもたらし、アジリティや発進加速性能の向上につながります。アクセルから足を離したり、ブレーキを踏んだりした場合でも、電気モーターがターボチャージャーの軸を常にブースト圧を維持することができるため、速やかなレスポンスが途切れることなく得られます。

■AMG スピードシフト MCT 9 速トランスミッション

トランスミッションには AMG スピードシフト MCT 9 速トランスミッションを採用。一般的なトルクコンバータに代わり湿式多板クラッチを採用した設計は軽量かつ低慣性でレスポンスに優れ、ドライバーのアクセル操作に瞬時に反応するマニュアルトランスミッションのようなダイレクト感が魅力です。0-100km/h 加速は 4.6 秒^{*7}となっています。

*7: 欧州参考値

シャーシ

■マルチリンク・フロント・アクスルおよび軽量構造シャーシ

GT 43 には、高性能アルミニウム製のショックアブソーバーと軽量コイルスプリングを採用した AMG サスペンションを標準装備しています

■5 リンク式サスペンション

5 本のコントロールアームによって各ホイールを常に最適にガイドすることで、接地面積を最大限に確保する革新的な 5 リンク式サスペンションを前後ともに採用。バネ下重量の軽減のため、コントロールアーム、ステアリングナックル、ホイールキャリアは鍛造アルミニウム製となっています。大きめのキャンバー角によって高いコーナリングスピードを実現するばかりではなく、限界域においても優れた接地性を誇ります。また、同時にレーンチェンジや強い横風、路面の凹凸などによる荷重の変化に対するレスポンスは穏やかに抑えられています。ステアリング機構への影響を最小限に抑えた加速が可能なため、走行安定性ばかりではなく快適性にも寄与しています。

一本あたり、約 0.2kg 軽量化されたコイルスプリングは、パフォーマンスを低下させることなくシャーシ重量を低減させます。

さらなる軽量化対策として、GT 43 のフロントおよびリア・アクスルのスタビライザーがあげられます。肉厚を変更することで、重量を軽減しました。

オプションの AMG ドライビングパッケージにより更に優れたダイナミックな走行性能を実現することができます。

■AMGドライビングパッケージ*8

- ・AMG RIDE CONTROL サスペンション
- ・AMG ダイナミックエンジンマウント
- ・AMG ダイナミックプラスパッケージ
- ・AMG イエローブレーキ・キャリパー
- ・電子制御 AMG リミテッド・スリップ・デフ
- ・リア・アクスルステアリング
- ・リアウイングスポイラー

*8: 有償オプション

■AMG RIDE CONTROL サスペンション

最新世代の電子制御ダンピングシステムが走行状況を即座に評価し、各ホイールに最適な調整を連続的に行うことでスポーティなハンドリングと快適な乗り心地を実現します。

AMG RIDE CONTROL のシャーシ設定は、3段階の調整が可能な専用ボタンに加え、AMG DYNAMIC SELECT のメニューからドライバーの好みに応じた走行モードが選択可能です。

■電子制御 AMG リミテッド・スリップ・デフ

リア・アクスルに電子制御の AMG リミテッド・スリップ・デフは、あらゆる走行状況において、強大なトラクションによる走行安定性はもちろん、より俊敏かつ正確なハンドリングを実現します。高速レーンチェンジやスラロームにおける走行安定性が向上するほか、市街地などにおける快適な乗り心地の実現にも貢献。また、雨天時や雪道などの悪条件下での安定性向上にも寄与します。

■リア・アクスルステアリング

アジリティと走行安定性を向上させるリア・アクスルステアリングを「AMG ドライビングパッケージ」内にオプション装備。100km/h 以下での走行時は、後輪が前輪と逆方向に操舵されます。これによりコーナリング時の回頭性を高めて卓越した俊敏さを実現します。その他のメリットとしては、方向転換時や駐車時など日常の走行場面における機動性の向上や回転半径が小さくなることなどが挙げられます。100km/h を超えると、後輪は前輪と同じ向きに舵角が与えられます。これによりホイールベースを長くすることと同じ効果が生じるため、操縦安定性が高まります。同時に、方向を変える際、後輪に働く横力がはるかに速く高まるようになり、ステアリング操作に対するレスポンスが素早くなります。

■AMG DYNAMIC SELECT

ドライブ、トランスミッション、エグゾーストシステム、サスペンションなどの設定を統合制御する AMG DYNAMIC SELECT を標準装備。「Smooth」「Comfort」「Sport」「Sport+」「Individual」の 5 つに加え、AMG ダイナミックプラスパッケージ*9 に含まれる「RACE」の計 6 つの走行モードによって、車両の特性を瞬時に切り替えることができます。これにより、モードを切り替えるだけで、快適なクルージングからスポーツ走行まで、走行シーンに合わせて様々なキャラクターを味わうことができます。例えば、「Sport」、「Sport+」モードではエンジンやトランスミッションの反応、ステアリングやサスペンションの特性がより俊敏となり、メルセデス AMG ならではのドライビングプレジャーを生み出します。

また、「RACE」モードでは全てのパラメーターが最大のパフォーマンスを発揮するように設定され、サーキット走行のための卓越したドライビングダイナミクスを生み出します。

*9: 有償オプション

さらに AMG DYNAMIC SELECT の機能の 1 つとして、AMG DYNAMICS を搭載。AMG DYNAMIC SELECT で選択したモードに応じて、ESP®の設定が切り替わります。「Basic」、「Advanced」、「Pro」、「Master」の 4 つのモードが備わり、走行状況や好みに応じてハンドリング特性をより幅広く調節することができるため、走行安定性とドライビングダイナミクスのバランスを思いのままに操ることができます。

エアロダイナミクス

メルセデス AMG のモータースポーツの技術を活用し、空気抵抗と揚力の低減をバランスよく実現。ドライバビリティや高速走行時の走行安定性が向上するとともに、優れた効率が得られ、ウインドノイズも低いレベルに抑えられています。また、それらを実現するためのアクティブに作動するコンポーネントはエクステリアデザインにシームレスに統合されています。

■エアパネル

フロントグリルとフロントエプロンのエアインテーク内に空力性能と冷却性能を両立する 2 ピースのエアパネルを採用。電子制御式のルーバーが走行状況に応じて電気モーターにより瞬時に開閉。通常時は閉じることで空気抵抗を少なくするとともに、フロントに働く揚力を低減します。コンポーネントが一定の温度に達し、冷却の必要が生じた際には、ルーバーを開くことで効果的な冷却を行います。

■リトラクタブルリアスポイラー

標準設定のリトラクタブルリアスポイラーは、車速や重力加速度など様々なパラメーターを考慮して 5 段階で角度を調節します。ダウンフォースを効果的に高めることで高速走行時の安定性を向上させ、ドライビングダイナミクスを最大化します。

■アクティブ・エアロダイナミクス・システム

AMG ドライビングパッケージ*10 を選択すると、走行安定性を高めるアクティブ・エアロダイナミクス・システムが装備されます。AMG DYNAMICS の設定が「Basic」「Advanced」で走行した際、エンジン前方のアンダーボディに配置された約 2kg の超軽量カーボンファイバーパーツが下降し、ベンチュリ効果によって車体下部への空気の流れを加速させます。効果的にダウンフォースを発生させることでコーナリング時や高速走行時の操縦安定性を高めます。また、空気の流れを制御することでブレーキの冷却効果も高まるため、スポーツ走行時も安定したブレーキングパワーを維持できます。

*10: 有償オプション

■デジタルライト

片側 100 万画素以上の高解像度を誇るデジタルライトを標準装備。対向車や標識への遮光を極めて精密に行うと同時に、配光制御も飛躍的に高精度化しています。また、照射距離を大幅に拡大するウルトラハイビームや対向車や前走車などを検知しハイビームが当たらないよう照射範囲を調節するアダプティブハイビームアシスト・プラスも備わっています。

メーカー希望小売価格(消費税込み)は以下の通りです。

モデル	ステアリング	エンジン	メーカー希望小売価格 ^{*11} ()内は消費税抜き車両本体価格
Mercedes-AMG GT 43 Coupé (MP:202501) ^{*12}	左/右	2.0L 直列 4 気筒	¥16,500,000 (¥15,000,000)

*11: 上記のメーカー希望小売価格は、付属品価格、税金(消費税を除く)、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格です。また、「自動車リサイクル法」に基づく、リサイクル料金が別途必要となります。メーカー希望小売価格は参考価格です。価格は販売店が独自に定めておりますので、詳しくは各販売店にお問い合わせください。

*12: MPとはメルセデス・ベンツ日本にて使用しているモデル識別コードになります。

なお、GT 43 には、新車購入から 3 年間、一般保証修理/定期メンテナンス(点検整備の作業工賃・交換部品)/24 時間ツーリングサポート/地図データ更新^{*13}が無償で提供される走行距離無制限の保証プログラム「メルセデス・ケア」が適用されます。

さらに、メルセデス・ケア終了後、有償の保証延長プログラムとして、一般保証および 24 時間ツーリングサポートを 2 年間延長する「保証プラス」と、4、5 年目のメンテナンスサービスにおいて、初回車検時および 4 年目の点検や定期交換部品、消耗品の交換をパッケージでご提供する「メンテナンス プラス^{*14}」をご用意しています。

*13: 地図データの更新にはデジタルプロダクトのマッピングアップデートをアクティベーションする必要があります。

*14: 新車登録日から 59 か月後の当日の前日、または総走行距離 75,000km 到達時のいずれか早い時点で終了となります。

メルセデス AMG について

AMG は、「モータースポーツこそが技術力の優秀性を何よりも端的に示す」という確固たる信念に基づき、1967 年に誕生しました。その名は、創立者のハンス・ヴェルナー・アウフレヒト(Aufrecht)、パートナーのエバハルト・メルヒャー(Melcher)、アウフレヒトの出生地グローザスパツハ(Grossaspach)の頭文字から取られています。当初はメルセデス・ベンツの市販車をベースに独自の改良を施したレーシング マシンを製造し、数々のレースにおいて輝かしい成績をおさめてきました。1988 年からはメルセデス・ベンツと本格的なパートナーシップを組み、中核となるモーター スポーツ活動を通して培ったレーシングカーテクノロジーとメルセデス・ベンツの最先端技術を結集し、メルセデスのトップパフォーマンスモデルの開発とエンジンの生産を行っています。2024 年現在、メルセデス AMG の全世界のポートフォリオは 50 モデル以上で構成されています。また、パワートレインは 4 気筒、6 気筒、8 気筒のガソリンエンジンはもちろんのこと、さらに F1® の技術を採用した高性能プラグインハイブリッド「E PERFORMANCE」、そして電気自動車と、お客様の幅広いニーズに応えるラインアップを揃えています。

本プレスリリースに記載されている仕様およびメーカー希望小売価格は、発行日現在の内容です。